

ふるさと歴史散歩 231

~松前史談会レポート~

JR 北伊予駅界隈えとこめぐりVI

JR 北伊予駅から東へ 1km の高忍日賣神社へ。この神社は、産婆・乳母の祖神ともいわれる高忍日賣大神を祭る全国唯一の神社で、毎年「安産福運大祭」を斎行し、全国の助産師から厚く尊崇されている。創建は不明だが上古より鎮座し、皇室の崇敬も厚く、飛鳥時代には聖德太子が道後に来られたときに参詣し、神号扁額を奉納されたとあり、平安時代中期に編さんされた『延喜式』の神名帳に載せられた延喜式内社として格式の高い神社である。また、鎌倉時代には莊園「徳丸保」を開墾して壮大な農園を経営し、市が開かれるなど文化の中心となっていた。

鳥居を入りすぐ右手に、神官で書家でもある三輪田米山の筆による「高忍社」の社名碑を過ぎると、山門に神武天皇の父君のお産の故事に由来した箸が祭られている。皇室の安産祈願もあり、清宮貴子内親王のご出産のとき皇室の産婆よりお神酒料が届けられたという。

また、嘉永5(1852)年に再建された松山城天守の五木は境内の大松が使われており、社地の壮大さが

しのばれる。

本殿の裏手に「連理の枝」がある。若い男女たちがお参りしている姿がほほ笑ましい。回廊を巡ると赤穂浪士四十七士を描いた絵馬が奉納されている。現在は判別しにくいが「四季農耕図」の絵馬は、往時の農耕を伝える絵図として文化価値の高いものという。初宮参りの家族を祝福し、歴史散歩を終えた。(麻生英毅記)



1 高忍日賣神社

初代天皇である神武天皇の父親が生まれるときのお話。高忍日賣大神が、海岸から這い上がってきたたくさんのカニを第で掃き清めさせ、無事にお産ができるから産婆の神、箸の神が祭られている



2 連理の枝

2本のケヌノキの幹から伸びた枝がつながっているのが分かりだろうか。不思議な自然の摺りを感じるスポットである

8月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136



東
公民
館

毎月順番に活動内容をお届け!

図書室で自分時間を満喫



④新刊図書の数々
⑤読書スペースも充実

この暑い時期、公民館で涼みながら読書をして過ごしませんか。東公民館には、たくさんの書籍を取りそろえています。

6月には、新しい本を9冊追加。来館者に好評を得ています。人気漫画、話題の料理本、版画集、気になるお金の本などジャンルはさまざま。いつか読もうと思っていた、あの1冊に出会えるかもしれません。

じっくり読書が楽しめるスペースもあり、調べものや勉強にもおすすめです。図書室の開館時間は、平日9時～17時です。貸し出しも行っていますので、お気軽にお立ち寄りください。
※ 「川瀬巴水木版画集」は貸し出し不可です。

【開館時間】9時～22時 【休館日】12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398



◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶ なんで死体が
スタジオに!?
森バジル・著
文藝春秋



崖っぷちプロデューサー幸良渕花が進退をかけて挑む「ゴシップ人狼」。その番組直前に出演者の死体が発見された。生放送は続行できるのか。ノンストップミステリー

▶ バタン島漂
流記
西條奈加・著
光文社



船大工を志すものの挫折し水夫にくら替えした和久郎。屈託を抱えながらも廻船業に従事するが、ある航海で船が難破。江戸時代に実際に起きた史実を元に描く海洋冒険小説

▶ 今こそ行きたい大人の社会科見学100選
宝島社



小学校などで体験する社会科見学。もっとちゃんと見ておけばよかったと思ったことはありませんか。「大人が非日常な体験を楽しめる施設」などを厳選し、「大人の社会科見学」を紹介

▶ 猛暑対策BOOK
藤井直人・著
小学館



今年の夏も猛暑確定!日本のヤバい夏は「今までどおり」では乗り切れないかも。ヤバい暑さから身を守るために基礎知識や科学的ノウハウをはじめます。夏休みの自由研究にもおすすめ

観覧者募集! ビブリオバトル in 松前

「ビブリオバトル」とは、本の紹介コミュニケーションゲームのこと。発表者がおすすめ本を紹介し、発表者・観覧者全員で投票を行い、チャンプ本を決定します。今回の発表者は松前町・伊予市の図書館員と書店員。本のプロたちが自身のおすすめ本をかけて熱い戦いを繰り広げます。

◆ 日時 8月11日(土)・(祝) 10時30分～12時
(開場10時)

◆ 場所 文化センター2階ふるさと学習室
※ 入場無料、予約不要です。



▶ 猫と罰
宇津木健太郎・著
新潮社

かつて漱石と暮らした黒猫は、何度も生と死を繰り返し、ついに最後の命を授かった。過去世の悲惨な記憶から孤独に生きる道を選んだ猫だったが…



▶ 理系脳をつくる食べられる実験図鑑
中村陽子・著
主婦の友社

スーパーなどで手軽に買える材料と、キッチンにある道具を使って、「おいしくて、おもしろい」料理実験が楽しめます。夏休みの自由研究にもおすすめ